



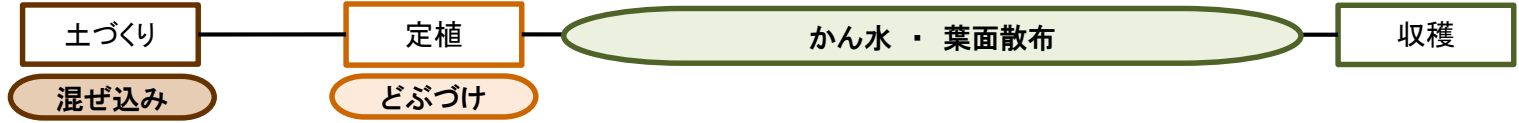
楽農美人の使い方



～輪菊～

期待できる効果

- ◆発根促進
- ◆茎の強化
- ◆センチュウ対策
- ◆良品率アップ



～推奨使用量 10～15ℓ/反・作～

土づくり

8ℓ/反の原液を50～100ℓの水に混ぜ定植前までに散布
 ※病害がひどい土壌の場合10～20ℓをお使いください。

どぶづけ

挿し芽に楽農美人をどぶづけ 全体を浸ける場合:3000～4000倍
 ※発根促進剤や殺菌剤との混用可能 切り口のみ浸す場合:1000倍

かん水

定植後、ピンチ後に楽農美人500ml/反を1000倍希釈以上でかん水
 ※可能であれば1週間に1回実施してください。

葉面散布①

薬剤散布時に、1000倍希釈で葉面散布(毎回) ※農薬との混用可能
 ※再電及び消灯後の花芽形成が鈍い場合は使用をお控えください。

葉面散布②

発蕾後に、1000倍希釈で葉面散布(毎回)

《目的・効果》

土壌中の微生物をコントロールし、微生物が豊かな土壌にします。

切り口からの発根を促進し、本圃への活着が良化します。

植物の生長に重要な影響を与えるネハリを促進し、本圃への活着が良化します。

・茎や葉の成長を促進し、花の重量が増加します。
 ・歩留まりが向上します。

茎を太くすることで、大きくなった花をしっかりと支え、曲がりのないキクになり、品質が向上します。

注意 栄養成長がさかんにすぎた(樹ボケ、樹が暴れるなど)場合は濃度を薄くしてください。

お問い合わせ先

京葉ガスエナジーソリューション株式会社
 KeiYO GAS グループ

〒272-0015 千葉県市川市鬼高4-3-5
 TEL:047-314-1554 FAX:043-307-9596